

令和7年度 野七里地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

上郷東地区では、各自治会・町会同士の横のつながりが希薄であり、全体で課題解決への取組みがされていない。また、民生委員との連携が取れていない自治会・町会が多く地域の課題を民生委員だけで抱えている所もある。今年度は第5期地福計画策定の年であり、各自治会・町会で抱えている課題を抽出し、区役所・区社協と協働で地域全体で解決の取組みを検討していきたい。2025年問題の背景もあり、この地域の高齢化率は50%前後と高く近年相談件数も急増している。地域と孤立してしまった世帯や子供が閉じこもりになってしまい介護力が低い8050世帯も多く表出されており、包括支援センターだけの対応では解決に導くことが難しくなっている。複合的な課題を抱える世帯への支援として他機関との定例カンファや連携を例年以上に意識し、また地域ケア会議などを通して地域の見守り体制の構築を図る。

☐ 今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|--|
| ■ | ☐ | 第5期地福計画策定にあたり、4期の振返りと同時に引き続き取り組む課題と新たに取組む課題を検討していく。サロンや祭りなど地域住民が集まる場で困り事や地域で取組んで欲しい事などのヒアリングを行い、より多くの地域住民が計画策定に関われるような仕組み作りを行っていく。 |
| ■ | ☐ | 地域の中でなかなか把握が難しい、子どもや障がい児・者に関して講座などを通して地域に向けた啓発事業を行っていく。特に地福計画に毎回盛り込まれているものの取組みがされていない障がい児・者に関しては、当事者やそのご家族が地域に求めるものを理解してもらう。また、子どもに関しては、昨年からつながり分科会で取組んでいる子どもが主体の活動を、上東の全ての町会・自治会に広げていくよう支援していく。 |
| ☐ | ■ | 地域での個別課題やケアマネジャーの困難事例などを個別の地域ケア会議を開催し、包括レベルのケア会議と昇華していき
区域のテーマとなる「つながり」「連携」とへと反映できるように企画実施していく |
| ☐ | ■ | 8050問題等を抱えた精神的な課題を抱える世帯への適切な支援を行うために栄区生活支援センターとの定期カンファレンス
などを随時開催していく。ケアマネジャー、民生委員向けに、8050世帯への支援の研修などを行う |
| ■ | ☐ | 地域の活性化のため、正しいアセスメントのもと新しい事業や講座を企画し開催することで、活動の場の提供や新たな人材発掘を行っていく。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

ケアマネジャーが支援困難な事例を地域ケア会議にて話し合い、課題解決の糸口を探すために多職種で意見を出し合い検討することができた。生活支援センターとは日頃から連携し関係を深めており、精神障害の方で対応に苦慮するケース等頻回の相談し情報共有、同行訪問を行い連携が行うことができた。ケアマネジャー、民生委員対象に「ひきこもり・80503」の講座を開催し精神障害の方の支援方法や相談窓口について周知することが出来た。第5期地福計画策定に関しては、住民主体で取り組む中、区・区社協と連携をとりながらひとりでも多くの地域住民の声を反映させるような様々な機会を利用して取り組んできた。上郷東ふくしほけんまつりでは、地区支援チームの協力でアンケートをとり、地福計画の周知や民生委員の活動についての周知を行った。すぐに結果が出る方法ではないかもしれないが、今後も地道に地域に発信できるようさらに連携を強化したい。

☐ 区からのコメント

地域ケア会議において支援困難事例について多職種で検討を行い、課題解決に向けた方向性を共有できている点を評価いたします。また、生活支援センターとの日常的な連携により、精神障害のある方への支援について、継続的な情報共有や同行訪問が行われている点も重要な取組です。
さらに、ケアマネジャーや民生委員を対象とした研修や取組の実施により、ひきこもりや精神障害に関する理解促進と相談窓口の周知が進められていることは有意義です。様々な場面で地域の方の声を丁寧に拾い、伴走支援を行っている点も高く評価でき、今後もこうした取組の継続を期待いたします。
第5期地域福祉保健計画の策定にあたっては、区および区社協と連携しながら、多様な機会を通じて住民の声の把握に努めている点を評価いたします。イベント等での周知やアンケートの実施により、継続的な地域への働きかけが行われており、今後のさらなる連携強化と取組の発展が期待されます。
また、立地的に来所が難しい方が多いという課題に対して、地域へ出向いた出前講座の実施やSNS等を活用した広報など、工夫されている様子が伝わります。引き続き、丁寧な支援を継続していただきたいと思います。

令和7年度野七里地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	○地域のご利用者様にとって有益な情報を提供し、様々な選択肢からお選びいただけるよう社会資源の把握に努める。 ○介護保険事業所を選択するにあたりハートページやパンフレットをお客様に掲示しお選びいただく。	○個人情報の扱いには十分注意し必ず職員2人での確認や、チェックを複数回行い情報漏洩が無いようにする。 ○電話での対応も情報漏洩が無いよう細心の注意を払い声の大きさと伝える内容が適しているのか意識しながら対応していく。
実績	○介護保険サービスにおいては、ご利用者・家族にとって最善と思われるサービス事業を提案している。 また、プチボランティア等インフォーマルサービス情報を伝え、ご利用者が地域とつながりを保てる、持てるよう提案している。	○個人情報の送付時は、必ず職員2人での目視口頭確認2回、最終確認1回行い情報漏洩が無いように留意している。 ○電話対応では、事務所から館内へ声が伝わりやすい環境のため、声の大きさと固有名詞を控えて話す工夫をしながら対応している。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	○利用者様の残存機能を細かくアセスメントし、その力を最大限に活かせるよう且つ、自立に向けたお手伝いを行っていく。	○ご利用者様の住み慣れた地域で自分らしい生活が送れるように介護状態の軽減、重度化予防をアドバイスし実行出来るよう支援する。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤・主任介護支援専門員)・社会福祉士1名(常勤)・看護師1名(非常勤)	管理者1名(常勤兼務)・介護支援専門員2名(常勤専従1名・非常勤専従1名)
契約者数	280人(うち、直営12人。委託268人)	71名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

令和7年度「野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,688,590	1,822,038	25,510,628	24,703,534	807,094	横浜市より
内 受領額	23,688,590	1,822,038	25,510,628	25,510,628	0	
内 戻入額				△ 807,094	807,094	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000	64,000	236,000	
雑入	300,000	0	300,000	445,361	△ 145,361	
内 印刷代	100,000		100,000		100,000	
内 自動販売機手数料	200,000		200,000	271,218	△ 71,218	
内 その他	0		0	174,143	△ 174,143	
その他			0		0	
収入合計	24,288,590	1,822,038	26,110,628	25,212,895	897,733	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	16,051,575	290,038	16,341,613	12,073,764	4,267,849	法人本部費は含まれておりません
内 本俸	7,978,000	290,038	8,268,038	9,776,633	△ 1,508,595	
内 社会保険料	1,235,000		1,235,000	1,812,980	△ 577,980	
内 手当計	854,000		854,000		854,000	
内 健康診断費	30,000		30,000	35,098	△ 5,098	
内 勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000		24,000	
内 退職給付引当金繰入額			0		0	
内 その他	5,930,575		5,930,575	449,053	5,481,522	
事務費	1,442,000	0	1,442,000	2,047,838	△ 605,838	法人本部費は含まれておりません
内 旅費	26,600		26,600	10,776	15,824	
内 消耗品費	540,000		540,000	388,852	151,148	
内 会議開い費	1,000		1,000	0	1,000	
内 印刷製本費	100,000		100,000	94,439	5,561	
内 通信費	359,000		359,000	268,325	90,675	
内 使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	8,400	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支			0	0	0	
内 戻 其他	8,400		8,400	8,400	0	
内 備品購入費	35,000		35,000	210,480	△ 175,480	
内 図書購入費	2,000		2,000	0	2,000	
内 施設賠償責任保険	20,000		20,000	18,248	1,752	
内 職員等研修費	10,000		10,000	10,364	△ 364	
内 振込手数料	2,000		2,000	390	1,610	
内 リース料	250,000		250,000	165,511	84,489	
内 手数料	1,000		1,000	0	1,000	
内 地域協力費	45,000		45,000	35,000	10,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	42,000		42,000	837,053	△ 795,053	
事業費	1,000,000	0	1,000,000	477,368	522,632	法人本部費は含まれておりません
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,000,000		1,000,000	477,368	522,632	
内 その他			0		0	
管理費	4,721,015	0	4,721,015	2,641,246	2,079,769	法人本部費は含まれておりません
内 光熱水費	2,500,000		2,500,000	1,260,105	1,239,895	
内 清掃費	600,000		600,000	447,779	152,221	
内 機械警備費	200,000		200,000	182,490	17,510	
内 設備保全費	690,000	0	690,000	270,451	419,549	
内 空調衛生設備保守	130,000		130,000	122,179	7,821	
内 消防設備保守	70,000		70,000	61,090	8,910	
内 電気設備保守	50,000		50,000	49,296	704	
内 害虫駆除清掃保守	40,000		40,000	37,886	2,114	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	400,000		400,000		400,000	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	731,015		731,015	480,421	250,594	
修繕費	474,000		474,000	371,806	102,094	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他	0	1,532,000	1,532,000	1,298,000	234,000	
内 LED化改修・物価スライド		1,532,000	1,532,000	1,298,000	234,000	
支出合計	23,688,590	1,822,038	25,510,628	18,910,122	6,600,506	
差引	600,000	0	600,000	6,302,773	△ 5,702,773	

自主事業費 収入	300,000	0	300,000	64,000	236,000
自主事業費 支出	1,000,000	0	1,000,000	477,368	522,632
自主事業 収支	△ 700,000	0	△ 700,000	△ 413,368	△ 286,632

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	200,000	0	200,000	271,218	△ 71,218	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	200,000	0	200,000	271,218	△ 71,218	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	27,114,851	624,962	27,739,813	27,271,911	467,702	横浜市より
内 受領額	27,114,651	624,962	27,739,613	27,739,613	0	
内 戻入額				△ 467,702	467,702	
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000	0	100,000	100,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,164,455	70,000	6,234,455	6,234,455	0	横浜市より
内 受領額	6,164,455	70,000	6,234,455	6,234,455	0	
内 戻入額				0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	250,000		250,000	216,100	33,900	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	100,000		100,000	65,500	34,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	30,000		30,000	22,900	7,100	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	10,100	△ 10,100	
雑入	100,000	0	100,000	150,000	△ 50,000	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他	100,000		100,000	150,000	△ 50,000	
その他			0		0	
収入合計	34,013,106	694,962	34,708,068	34,224,966	483,102	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,657,106	508,962	28,166,068	22,286,102	5,879,966	法人本部費は含まれておりません
内 本俸	21,705,000	508,962	22,213,962	18,182,432	4,031,530	
内 社会保険料	3,785,000		3,785,000	2,984,605	800,395	
内 手当計	2,113,106		2,113,106		2,113,106	
内 健康診断費	30,000		30,000	38,304	△ 8,304	
内 勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000		24,000	
内 退職給付引当金繰入額			0	210,000	△ 210,000	
内 その他			0	870,761	△ 870,761	
事務費	2,225,000	0	2,225,000	2,185,837	39,163	法人本部費は含まれておりません
内 旅費	20,000		20,000	4,856	15,144	
内 消耗品費	400,000		400,000	115,540	284,460	
内 会議随時費	0		0	0	0	
内 印刷製本費	250,000		250,000	114,809	135,191	
内 通信費	400,000		400,000	230,542	169,458	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 備品購入費	58,000		58,000	172,882	△ 114,882	
内 図書購入費	20,000		20,000	0	20,000	
内 施設賠償責任保険	200,000		200,000	108,644	91,356	
内 職員等研修費	150,000		150,000	5,992	144,008	
内 振込手数料	2,000		2,000	187	1,813	
内 リース料	500,000		500,000	462,092	37,908	
内 手数料	0		0	0	0	
内 地域協力費	0		0	0	0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	0	0	
内 印紙税			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 その他	225,000		225,000	970,293	△ 745,293	
事業費	1,984,000	0	1,984,000	1,933,951	50,049	法人本部費は含まれておりません
内 協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	800,000		800,000	689,829	110,171	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	217,331	△ 63,331	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000	105,310	△ 5,310	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	417,481	△ 117,481	
内 その他			0	0	0	
管理費	1,541,000	0	1,541,000	702,094	838,906	法人本部費は含まれておりません
内 光熱水費	800,000		800,000	334,964	465,036	
内 清掃費	340,000		340,000	119,029	220,971	
内 機械警備費	50,000		50,000	48,500	1,500	
内 設備保全費	181,000	0	181,000	71,889	109,111	
内 空調衛生設備保守	40,000		40,000	32,477	7,523	
内 消防設備保守	20,000		20,000	16,238	3,762	
内 電気設備保守	15,000		15,000	13,104	1,896	
内 害虫駆除清掃保守	11,000		11,000	10,070	930	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	95,000		95,000		95,000	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	170,000		170,000	127,712	42,288	
修繕費	126,000		126,000	98,858	27,142	予算：指定額
その他	0	186,000	186,000	0	186,000	法人本部費は含まれておりません
内 物価スライド		186,000	186,000		186,000	
支出合計	33,533,106	694,962	34,228,068	27,206,842	7,021,226	
差引	480,000	0	480,000	7,018,124	△ 6,538,124	

自主事業費 収入	380,000	0	380,000	304,500	75,500
自主事業費 支出	1,354,000	0	1,354,000	1,429,951	△ 75,951
自主事業 収支	△ 974,000	0	△ 974,000	△ 1,125,451	151,451

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

2025年4月1日～2026年3月31日

(単位:千円)

施設名:野七里地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	3,173	2,506	667	17,320	12,328	4,992			0			0
	その他	0	0	0	0	204	0	174	207	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	3,173	2,710	463	17,494	12,535	4,959	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	3,680	0	3,680	12,495	12,764	-269			0			0
	事務費			0	532	3,866	-3,334	1,120	834	286			0			0
	事業費			0	218	174	44	410	330	80			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	0	0	0	0	7	0	20	19	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	4,430	4,047	390	14,045	13,947	97	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)－(B)	0	0	0	-1,257	-1,337	73	3,449	-1,412	4,862	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	1：高齢者 2：子ども・青少年 3：養育者及び乳幼児 4：障害児・者 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
1	イージー体操	平成24年	2:地域包括 支援センター 運営事業	1:優先的に 取り組み	地域の高齢者がいつ迄も自分の足で歩いて生活が続けられるようにとの思いから、継続している事業。 アクシデントで途中休み事があったても、気兼ねなく再開出来る事でフレイル予防に繋がる姿勢改善とコグニサイズによる認知症予防を主に行う。	1:高齢者	5	専門の運動講師による腰かけたまま出来る運動をメインとする。 ボランティアに準備・後片付けを依頼。 毎週実施。	138	0	330	0
2	のしちり健康作り体操	平成29年	2:地域包括 支援センター 運営事業	2:優先的に 取り組み	山坂が多く、高齢化の進んだ地域でも長く生活が続けられる様に、転倒予防と認知症予防の二本立てとした。	1:高齢者	5	専門の運動講師に全身くまなく動かしたりほぐす方法を実践で学ぶ。口腔機能の改善も取り入れている。コグニサイズは毎回工夫を凝らした内容で頭の運動をする。地域2箇所です月3回定期開催。	73	0	145	0
3	認知症にならない為の探究会	令和4年	3:地域包括 支援センター 運営事業	3:優先的に 取り組み	認知症にならない為のノウハウをリコード法を通して学ぶ。 科学的データからの予防と、MCIの状態であれば治せるをコンセプトにしている。	5:地域		地域ボランティアの講師による講話。 認知症予防と治療に関する最新の情報や科学的に証明された予防と治療について具体的に学ぶ。月1回定期開催。	3	0	23	0
4	のしちり&センター寄席	令和5年	4:地域包括 支援センター 運営事業	4:優先的に 取り組み	日頃あまり出る事のない人や、障害があり出難い人、事情があり家にいる人等でも来やすい催しをとの思いから企画した。	5:地域	1	慶應大学落研の現役・OBによる落語を主体とした演芸を、より来やすい会場にとの思いから地区センターとの共催にして年1回開催	1	0	29	0
5	いきいき美容教室	令和7年	5:地域包括 支援センター 運営事業	5:優先的に 取り組み	フレイル・認知症予防の観点から、特に美容に特化した内容で企画。 お化粧で気持ちが前向きになり、生き生きと毎日を送ってもらえる糸口にしたい。	1:高齢者	5	資生堂の専門チームによる講話と実践。 5月29日に開催。	2	0	50	0
6	腸に効く食事	令和7年	6:地域包括 支援センター 運営事業	6:優先的に 取り組み	生きるための基本である毎日の食事、献立により強い意識を持ってもらい、健康についても考えてもらう機会とする。	5:地域	1	女子栄養大学の講師による講座。 腸に効く食事についての講話後に実際に調理し実食する。	1	0	11	0
7	げんきっこひろば	平成22年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	高齢者の多い地域で子育てに奮闘する親と子供の交流の場として、集団生活に入る前の子どもが社会性を身につける場として、また、ボランティアを通じた地域との交流を目的とする。	3:養育者及び乳幼児	5	未就園児の親子対象の子育て支援サロン。季節の行事を取り入れて親子でゆっくりくつろぎながら、情報交換の場や相談の場としてまた同世代の子どもと関わる場として利用してもらう。毎週金曜日開催。	50	0	603	0
8	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成21年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	よこはまシニアボランティアポイントの啓発及び制度を使ったボランティア活動に結びつける。新たなボランティア発掘も目的の一つ。	1:高齢者	5	区内7館の地域ケアプラザで年に1回持ち回りで実施。シニア世代の地域デビューのきっかけ作りまたは、自身のボランティア活動の励みとして活用してもらう。3月上旬実施予定。	1	0	4	0
9	ほのぼのコンサート	平成22年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	世代や環境の違う人達の交流を目的としたコンサート。世代を超えて楽しい時間を過ごす為の居場所づくり	5:地域	1, 2, 3, 4	近隣保育園・貸室利用団体・近隣の介護施設・わ〜くくらぶさかえのみなさんと近隣の方があつまって、コンサート(音楽)を通して交流を深める。9月開催予定。	2	0	148	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
10	福祉教育	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	支援や配慮が必要な方達に向けて、正しい理解とその対応方法を知り、「福祉」について考えてもらう。高齢化率の高い地域柄、認知症の事を知り、どういう対応をすればよいか自分達で考え答えを見つけるよう促す。	4:子ども・青少年	5	高齢者の多い地域柄を考え、地域の学校に向けて認知症サポーター養成講座と支援が必要な方達にできる対応方法を学んでもらう。	1	0	58	0
11	のしちり散歩	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	豊かな自然に恵まれた、栄区周辺を巡る。地福計画の「地域とのつながりを通した健康作り」をめざす。参加者同士の交流から新たな仲間作りもめざす。	5:地域	1	栄区周辺を自然に触れながら、また歴史を感じながら歩き、健康な身体と介護予防をめざす。	3	0	71	0
12	お花見散歩♪～お花をみながらゲームウオーク～	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	春の花をながめながら、ケアプラザ周辺をウォーキングする。子ども達も楽しめる様にポイント毎にゲームをしながら普段あまり足を運ばない場所をめぐり、わが街の良さをしってもらう。	5:地域	4	栄区のオープンガーデン開催にあわせて、地域をめぐる。上郷地区センター・矢沢コミハと共催	1	0	45	0
13	山野草とお花を楽しむ会	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ゆっくりとしたペースで歩きながら、健康作り、フレイル予防と仲間づくりを目的とする。	5:地域	1	横浜自然観察の森でお花に詳しい地域の方達の説明を聴きながら、また、おしゃべりをたのしみながら、ゆっくり散策する。	3	0	73	0
14	公園deお気軽健康体操	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域の主に高齢者に向けた健康づくりとフレイル予防が目的。近くの公園にある健康器具の正しい使い方を学び、手軽にできる方法を学ぶ。	5:地域	1	公園にある健康器具の正しい使い方をまなび、自分達で気軽に健康作りの体操ができるようになる。	23	0	484	0
15	第4月曜日はポッチャの日	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ポッチャを通して、健康作りや仲間作りを行う。老若男女問わずできるスポーツを楽しみながらプレイし、仲間作りや試合に出場する事で生きがいつくりを目的とする。	5:地域	1	毎月第4月曜日を「ポッチャの日」として、開催。試合形式で練習をする。また、ここから有志が集まってチーム「ポッチャん」を結成。区の大会などでの優勝をめざす。	12	0	257	0
16	小さなアーティスト展	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいのある方々が、自由に表現できる場を作る事が目的。作品を多くの方達に見てもらう事で地域との繋がりがいについての理解を広げる事を目的とする。	2:障害児・者	5	栄区内地域ケアプラザ7館の地域活動交流コーディネーターと栄区社協、リリスとの共催で、区内の個別支援級や特別支援学校、障がい施設の方達の作品を展示する。	1	0	430	0
17	編み物広場	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	趣味の手芸を活かして、地域貢献の場を作る。昨年度から取り組んでいる認知症マップの作成をはじめ、編み物を通して地域の方達に向けて福祉保健活動をする場をつくる。	5:地域	1	地域から寄付してもらった毛糸を使って、地域で使える作品を作る。誰かの為の製作を通して、福祉保健活動のきっかけづくりを行う。	22	0	137	0
18	野七里あじさいCAFÉ	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	上郷あじさい祭りに併せて開催。地域の方達の集いの場の提供と、貸室利用団体やボランティアの活動の場をつくる。	5:地域	1, 2, 3, 4	貸室利用団体の発表や作品展示などと共にボランティアの入れるコーヒーとお菓子で地域の方達の交流の場をつくる。	1	0	131	0
19	小学生の保育士体験	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生の職業体験。子どもの数の少ない地域で、小さい子供の面倒を見たり、一緒に遊んだりする事で自分より弱い人を大切に思う気持ちを育む。さらに、将来の職業についても考えるきっかけ作りをおこなう。	4:子ども・青少年	5	近隣の保育園で、半日保育士と一緒に子ども達の面倒をみたり、一緒に遊んだりして過ごす。	2	0	16	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業
2：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他	3：養育者及び乳幼児 5：地域 6：事業者	

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
20	第3回ふくしほけんまつり	令和4年度	5:共催(1と3)	1:優先的に 取り組み	第4期地福計画の周知と団体の活動内容の周知を行い、福祉について興味をもってもらう。さらに、一緒に活動する人材の発掘もめざす。	5:地域	1,2,3,4	地福計画の核となる分科会の活動紹介をメインに、サロンや各種団体、行政、などと連携をとりながら、楽しみながら地域活動を知ってもらう工夫を行う。	1	0	210	0
21	認知症サポーター養成講座 (横浜市チームオレンジ事業)	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	認知症の人とその家族が、地域で安心して暮らせるために、正しい知識と対応方法を学んでもらい、地域全体で支える仕組み作りを構築していく。チームオレンジ事業の周知についても行っていく。	1:高齢者	5	従来の認サポに加えて、地域全体がチームとして取組む体制作りとして、自分が認知症になった時どういう街であってほしいか、そのために何ができるかを考えてもらう。	2	0	32	0
22	陽だまりカフェ	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	認知症になっても、地域の理解と協力で継続した活動の場をつくと共に、認知症のあるなしにかかわらず、誰もが集える居場所作りを目的とする。	5:地域	1・2	地域の誰でも参加できる集いの場として開催。認知症に関する講座を行ったり、モノづくりのイベントや音楽鑑賞など、様々なイベントをおこなう。	3	0	148	0
23	健康！ボールでGO♪ ～ボールウォーキングで町探検～	令和7年度	5:共催(1と3)	1:優先的に 取り組み	健康作り・介護予防を目的として、ボールウォーキングをしながら、ケアプラザ近隣を歩く。第1・3木曜日の公園deお気軽健康体操と併せて毎週木曜日を健康作りの日とする	1:高齢者	5	講師を招いて正しいボールの使い方を学び、近隣を散策する。雨天の場合には、ケアプラザの室内で体操を行う。	23	0	115	0
24	おとろえない身体作りで脳プロ ブレム! ステップx2♪	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	スクエアステップのマットを使い、頭や身体を使った運動を行う。健康作り・介護予防を目的とし、同時に人気のスクエアステップの事業に参加して、ケアプラザを知ってもらう事も目的とする。	5:地域	1	講師を招いて、スクエアステップのマットを利用した健康体操を行う。身体を動かすと同時に頭も使いながら楽しく体操を行う。	12	0	292	0
25	のしちり歌広場	令和6年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	唄う事が好きな方の多い地域で、唄う事で健康づくりになり、他の住民との交流の機会にもなる。貸室利用団体には、福祉類兼活動の場の提供となる。	5:地域	1	ケアプラザ貸室利用団体の演奏に併せて、途中で休憩を取りながら歌を唄う。休憩時間はお茶とお菓子で地域の方達の交流の場とする。	6	0	301	0
26	のしちりぶらっと茶々処	令和6年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域の方達がぶらっと立ち寄ってお茶を飲みながらおしゃべりしたり好きな事をして過ごせる居場所として出入り自由なカフェをオープン。ボランティアさんへの活動場所の提供も兼ねる。	5:地域	1,2,3	ボランティア団体野七里茶々部の方達がコーヒーとお菓子でおもてなしをする2ヶ月に1回のオープンを楽しみに来られる方や貸室利用の後に来られる方もおり、ケアプラザ内のサロンとして徐々に周知され始めている。	12	0	259	0
27	夏休み工作講座 粘土でつくる小さなスイーツ	令和6年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域の中で見えづらい、家庭内課題を抱えた子ども達の様子の把握と支援が必要な家庭の洗い出しを行う。子ども家庭支援センターとケアプラザの連携強化にもつなげる。	4:子ども・青少年	5	今年度は夏休み中(8/2)に開催予定。詳細については、現在検討中	1	0	12	0
28	小学生編み物講座 ～かわいいブレスレットを作ろう♪～	令和6年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域のボランティア団体のメンバーが講師となつて、小中学生に編み物を教える。ケアプラザの周知と多世代交流を目的とし、ボランティア団体の活動場所の提供にもつなげる。	4:子ども・青少年	1,5	夏休み期間中に開催。詳細については現在検討中	1	0	22	0
29	ボランティア交流会	令和6年度	5:共催(1と3)	1:優先的に 取り組み	ケアプラザで活動するボランティアの交流と情報交換の場として開催。1年間の活動の振り返りと次年度にむけてボランティアさんが取組みたい事のヒアリングなど活動のモチベーションを上げてもらう為に開催。	5:地域	1,7	年度末に、カフェ形式で開催。1年間の感謝を伝えると共に、今後の活動についてのヒアリングも行う。	1	0	36	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（２と３）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（１と２） 5：共催（１と３） 7：共催（１と２と３）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業
1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他	2：障害児・者 5：地域 6：事業者	3：養育者及び乳幼児

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
30	行政書士相談会	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	身近な法律の専門家が成年後見制度や消費者被害、遺言の書き方、相続手続き等の相談に応じる権利擁護目的の個別相談。地域向けに権利擁護の制度の理解促進も図る。	5:地域	1	地域の行政書士が所属するコスモス成年後見サポートセンター協力の下毎月1回定期的に開催する。1回の相談に30分無料で個別相談が受けられる。	9	0	18	0
31	介護者の集い	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	主に認知症の方を介護しているご家族を対象に、グループワークや話し合いを行う。介護者の精神的な負担の軽減を目的とした介護者同士の情報交換や話し合いの場を設ける	1:高齢者	5	家族同士で意見交換を行ったり、それぞれの悩みについて助言し合える場を提供する。年数回実施	3	0	21	0
32	虐待出前講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	虐待の早期発見の為に、サービス事業者等に対して栄区包括社会福祉士の7館共催事業として、虐待の早期発見の為に、民生委員等にして研修会を行う	6:事業者	1.5	栄区包括社会福祉士の7館共同事業として区職員と共に区内のサービス事業所に対し、虐待発見のポイントや通報の仕方について研修会を開催する。不定期に開催	6	0	74	0
33	成年後見出前講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度の利用促進のため栄区包括社福祉士分科会の7館共済事業として居宅事業者や地域に行う	6:事業者	1.5	栄区包括社会福祉士の7館共同事業として区職員と共に区内のサービス事業所に対し、成年後見の利用促進の為に不定期に開催	2	0	16	0
34	もしもの時の後見・相続講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度や相続など権利擁護や意志決定支援の制度などを周知するための講座を地域向けに行う。地域に広く権利擁護の制度理解のために行	5:地域	1	司法書士横浜こころ法務事務所の司法書士を講師に後見制度や相続などの権利擁護の講座を行う。	1	0	21	0
35	知っておきたい葬儀・お墓の講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域向けに葬儀やお墓など終活のために必要となる基本的な事項をエンディングノートを記入しながら学ぶことができる講座。	5:地域	1	横浜セレモ株式会社の方を講師に地域向けに葬儀やお墓などの終活に向けたちっておくべき事を地域の方向けの講座を行う	1	0	21	0
36	心の相談会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区生活支援センターの出張相談会。精神的な悩みを抱えている方の相談窓口として生活支援センターの相談員が野七里ケアプラザに出張相談会を行う	5:地域	1	栄区生活支援センターの出張相談会。精神的な悩みを抱えた人に対して随時相談会を行う。	1	0	1	0
37	野七里みんなで勉強会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症、身寄りのない等の理由で高齢者の成年後見制度利用が増えている。ケアマネジャーとして成年後見制度に対する知識を深める。	6:事業者		区内の居宅介護支援事業所、施設のケアマネジャーを対象に成年後見等について土業を講師に招き講座を開催する。	1	0	22	0
38	民生委員情報交換会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エリア内の民生委員を地区ごとに分けて情報交換会を行う。協力医、薬剤師も参加し民生委員との交流を深める。	5:地域		エリア内民生委員とケアプラザ職員、協力医、薬剤師との顔の見える関係や地域の高齢者の情報共有等を行う。	2	0	20	0
39	新任ケアマネ研修会	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	概ね就労3年未満のケアマネジャーを対象に新任として知っておくべき知識や業務内容・ケアマネジャー同士の関係構築を目的とした研修、情報交換を行う。	6:事業者		栄区主任ケアマネ分科会共催事業。ミニ講座・懇談会を内容として開催する。	3	0	8	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児		
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者	
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）			7：その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
40	多職種勉強会	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区医療相談室との共催事業として今年度も栄区主任ケアマネ分科会が研修会を実施。多職種顔の見える関係構築を目的とする。	6:事業者	5	見える事例検討会をつながるクリニック医師を講師に迎え開催する。	1	1	40	8
41	認知症講座	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	チームオレンジ事業として、地域住民に認知症の症状や対応についての理解をより深めてもらうことを目的とする。	5:地域	1	樹診療所医師を講師に招き、認知症についてわかりやすく知識、理解を深めてもらうための講座を開催する。	1	0	43	0
42	精神障害についての講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	最近増えてきている「8050」問題について理解を深め、今後の業務や相談等に活かしてもらおうと同時にケアマネジャー、民生委員の交流、情報交換の場とすることを目的とする。	5:地域	6	樹診療所医療相談室相談員を講師に招き「8050」問題について実際の事例や対応について学びを深めるための講座を開催する。同時にケアマネジャーと民生委員の顔の見える関係構築の場にする。	1	0	22	0
43	介護保険制度と福祉用具・住宅改修についての講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	2050年を迎え高齢化率がピークの今年、改めて介護保険制度についての知識と介護保険にて利用の多い福祉用具、住宅改修についての基礎知識を地域住民へ周知することを目的とする。	5:地域	1	包括職員、福祉用具事業所職員を講師として基本的な介護保険の知識と福祉用具、住宅改修について分かりやすく学ぶことができる講座を開催する。	1	0	14	0
44	介護保険施設について学ぼう	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護保険施設についての知識を深め、施設を選ぶ際の知識を得て、高齢者や家族が適切な施設選びが出来るようにすることを目的とする。	5:地域	1	住まいの相談センター職員、有料老人ホーム紹介会社職員を講師に招き、介護施設の特徴や費用等について学ぶ講座を開催する。	1	0	23	0
45	在宅での看取りについての講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅での看取りについて、具体的な看取りケアや実践例を基に在宅介護での看取りについて学びを得ることを目的とする。	5:地域	1	訪問診療で看取りケアを行っている医師を講師に迎え、在宅での看取りケアについて学ぶ講座を開催する。	1	0	22	0
46	医療講座	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者に多い疾患について専門医から学ぶことを目的とする。	5:地域	1	栄共済病院医師を講師に招き講座を開催する。	1	0	17	0
47	ワンコと一緒にみまもり隊	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域で犬の散歩をしている方が多く、飼い主さん同士の繋がりが出来ている。毎日の散歩が地域の見守りに繋がっていることを意識していただき、地域の緩やかな見守りを行っていく。	5:地域	1234	犬の散歩をしながら地域の緩やかな見守りを行う。犬の写真付き「ワンコと一緒にみまもり隊カード」を作成し、広報掲載する。4年度は講座で見守りの意識づけ、5年度は情報交換、6年度は啓示を行った。	1	0	10	0
48	レコード鑑賞会 ザ・ドーナツ	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	集まった昔懐かしのレコードを聴きながら、おしゃべりしながらレコード整理を行う。普段利用の無い地域の人がケアプラザに足を運ぶ機会をつくり、交流の場・仲間づくり・生きがいづくりを目指す。	1:高齢者	5	自宅で眠っているレコードの寄付を募り、集まったレコードを流して鑑賞会を開催する。テーマを決めて年3回おこなう。	12	0	187	0
49	和・もんぺっ！	令和7年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	チームオレンジの一環の事業として実施する。認知症の人が地域で見守られ安心して暮らせる地域を目指す。70代80代の多くが和裁を経験している。和裁の腕前を生かして愛着の1枚を手作りする。楽しみながら、居場所づくりをめざす。	1:高齢者	5	寄付された布を再利用してもんぺを作る。またお気に入りの布を持ち寄りリメイクする。初心者でもできるように簡単なもんぺを手作りする。布に関わる思い出話をしながら手縫い、ミシン縫いをする。	29	0	179	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
50	たねだんごを作ろう	令和5年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	チームオレンジの一環の事業として実施する。認知症の人が地域で見守られ安心して暮らせる地域を目指す。好きな園芸の腕前を生かして、日常生活の楽しみづくり、居場所づくりをめざす。	5:地域	1234	地域住民が年齢を問わず一緒に園芸を行う。たねだんごを作り育てる。種まきから開花など成長を見守り、皆で収穫の喜びを共有する。	2	0	20	0
51	みんなでポッチャ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	老若男女、障がいのあるなしに関わらず参加できるポッチャを通して、多世代交流を目的とする。	5:地域	1・4	上郷地区センターで、性別・年齢関係なくチーム対抗の試合を行い優勝チームを決定する。	1	0	33	0
52	簡単スマホ教室	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	スマホ講座受講のニーズが多い中、貸室利用団体野七里PC名人会の福祉保健活動の場の提供も兼ねて地域の主に高齢者に対して、スマホの使い方をパソコン横浜の協力のもと開催する。	1:高齢者	5	QRコードの読み取り方法やLINEスタンプの取得方法、有料の場合の支払い方法、Googleレンズの使い方など、知っておくと生活に便利はアプリを紹介。実際につかって見る。	1	0	16	0
53	災害時でもいつもの食事を	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	いつ起きてもおかしくない災害に対する啓発と上郷東地区担当のヘルスメイトの活動場所の確保	5:地域	1	区総務課防災担当より、在宅避難についてその際の準備や心構え、情報収集の方法などを学び、食生活等改善推進員より災害時の食事について実演と試食をまじえて簡単調理を学ぶ	1	0	18	0
54	ヤマトつながるプロジェクト	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	昨年度に続き、障害施設と大学生・企業をつなげるコーディネーター役として参加。施設利用者と大学生との交流を通して、障害のある方達への理解を深め、福祉に関心をもってもらい、プロジェクトを通して福祉の進め方を学ぶ。	2:障害児・者	4,6	大学生が主体となって、交流イベントを企画。今年は、施設でのチラシ配りの際に使うトートバックにみんなで絵を描いていく。9つのカバンを合わせると一つの絵になる工夫なども満載。利用者と楽しく交流できる企画になった。	1	0	29	0
55	権利擁護相談会	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	毎年継続して栄区内での権利擁護支援として開催。司法書士や行政書士の専門士業に権利擁護の相談を30分個別で相談することができる。権利擁護支援を地域に広げるために開催。	5:地域	1	司法書士の土業の先生を講師に12月に開催。個別で30分無料で行う。4件まで受け付ける予定。	1	0	4	0
56	遺言について知ろう	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	昨年度開催した法務局の自筆証書遺言保管制度の講座の際、遺言の基本的なことについて知りたいとの声がおおくなり、開催。地域での終活への普及啓発も含めて開催する。	1:高齢者	5	地域の行政書士と法務局供託課による講座。遺言の基礎講座の後自筆証書遺言保管制度についての講座を行う。	1	0	25	0
57	家じまいに向けて	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民からの家じまいに向けての講座を受けたいとの声に応じて開催予定。高齢世帯が多い野七里エリアで残された家族が困らないように終活として何を準備すれば良いか知ってもらう。	5:地域	1	あうる訪問看護のシニア相談室の方を講師に90分講座形式で行ってもらう。	1	0	22	0
58	医療にまつわるお金の講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の疾患にかかる治療、高度医療にかかる費用、入院費用等に関する地域を習得するために行う講座。	5:地域	1	栄共済病院医療相談室の方を講師に高齢の方がかかる費用について講座を行う。	1	0	16	0